



**岐阜県消防定例表彰 特別功労章受章
神戸町消防団長 矢野隆一さん（昭和町）**



「令和4年度「消防感謝祭」岐阜県消防定例表彰式」が羽島市で開催され、神戸町消防団の矢野隆一団長が「岐阜県知事表彰 特別功労章」を受章されました。この表彰は、消防任務の遂行上、特に功労があり、他の模範となる消防関係者に対して、岐阜県が表彰を行っているものです。表彰式当日は、大森副知事から表彰状が授与され、受賞者を代表して矢野団長が謝辞を述べられました。

**法務大臣表彰
人権擁護委員 宮川義博さん（末守）**



永年に渡る熱心な人権擁護活動が認められ、宮川義博さんが法務大臣表彰を受賞されました。宮川さんは平成23年に人権擁護委員として委嘱されて以来、大垣人権擁護委員協議会事務局長、岐阜県人権擁護委員連合会理事を歴任され、所属委員の指導・組織の運営に多大な貢献をされました。人権相談においては相談者に寄り添った適切な助言を行い、3期11年以上に渡り人権擁護活動に尽力されました。

10/21 FRI

認知症ウォークが開催されました



認知症の人やその家族を含め、誰もが安心して暮らしやすいまちづくりを目指し、認知症の普及・啓発を行う認知症ウォークを開催しました。認知症についての啓発をしながら、役場からトミダヤ神戸店、パロー神戸店まで歩き、ご来店のお客様に認知症についてのチラシを配布しました。認知症の人と家族の会、認知症サポーター、介護施設等にご協力いただき、参加者からは「久しぶりに認知症ウォークに参加でき、多くの方にチラシを配布することができて嬉しかった」とのお声をいただきました。

10/16 SUN

駅前ホームガーデンイベント開催！



養老鉄道広神戸駅前「ごうど町賑わいのあるまちづくり協議会」が主催する「駅前ローズストリートイベント」が開催され、多くの方が訪れました。当日は駅舎前を鉢植えで飾り、会場は華やかな雰囲気になりました。

花の販売や子ども遊び場コーナーなどが設置され、訪れた親子連れはメダカすくいや射的などを楽しみました。観光交流館「ひよしの里」内ではハンドベルの演奏が行われ、参加者は美しい音色に耳を傾けていました。

11/5 SAT

林家木久蔵さんを迎え 人権啓発講演会開催



町主催の人権啓発講演会が中央公民館で行われ、約200名が参加しました。講師は、落語家の林家木久蔵さん。父で落語家の林家木久扇さんとのエピソードや、自身の体験を落語を交えながら話すと、その軽快で巧みな語りに会場は笑いでいっぱい。会場は終始和やかな雰囲気にもまれ、演題の「木久蔵流 笑顔でつなぐコミュニケーション」のとおり、笑顔で心を通わせました。

講演会の最後には、神戸町人権擁護委員の皆さんによる活動内容の紹介も行われました。

11/3 THU

まちなかに賑わい 山王マルシェ&ハチマルシェ 同日開催



初開催となる2つのマルシェが町内でそれぞれ同日に開催され、多くの人で賑わいました。日吉神社参道を会場とした「ぶらっと神戸山王マルシェ」は、町民有志が集う実行委員会が運営を行い、50を超える屋台やキッチンカーが集結。境内は祭りを楽しむ多くの人で溢れました。

ごうど中央スポーツ公園で行われた「ハチマルシェ」は、神戸八光会の50周年記念イベントとして企画。キッチンカーの出店の他、ものまね芸人をはじめとするステージイベントやBMXショーなどが開催。訪れた人は「コロナ禍もあり、大きなイベントは久しぶり。賑わいが戻ったようで嬉しい」と話してくれました。

11/12 SAT

3年ぶり 3校区で 校区祭・学校祭を開催



神戸小学校・下宮小学校・北小学校の3校区で校区祭や学校祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大のため3年ぶりの開催となりました。

子どもたちは地域の人々とのふれあい活動を通して、活動に取り組んだ充実感や郷土の伝統や文化に対する親しみを持つことができました。また、参加した校区の皆さんも家族、学校だけでなく、地域一丸となって子どもたちを見守り、育てることの大切さを実感する時間となりました。

11/6 SUN 20 SUN 23 WED

コロナ禍対応の避難所開設訓練を実施



新型コロナウイルス感染症の流行下において災害が発生したことを想定し、避難所開設訓練を実施しました。3日間に分けて行い、町内47地区の代表者に参加いただきました。

避難所に入る前に事前受付を設置し、検温や健康チェックシートで確認した体調不良者を専用スペースに案内した後、避難所内での感染拡大を防ぐ運用を確認しました。段ボール製の間仕切りやパーテーション等による居住スペース設営では、参加者同士で協力しながら作業を行いました。